

● 世界の主な火山活動

令和3年（2021年）12月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

スメル（Semeru） インドネシア 標高 3657m

4日に山頂火口の溶岩ドームで規模の大きな崩壊が発生し、これに伴う火砕流が谷沿いに15km以上流下した。この火砕流による被害は、13日現在、死亡48人、行方不明12人、重症21人となっている。火砕流はその後も発生し、14日までに11,658人が避難した。



図 令和3年（2021年）12月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm)、インドネシア国家防災庁 (<http://www.bnpb.go.id/>) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁「火山観測指針（参考編）」による。